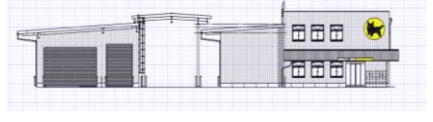


CASBEE®-建築(新築)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v4.01)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)加古川市尾上町施設 新築工事	階数	地上2F
建設地	兵庫県加古川市尾上町安田字向代232番1、232番6の一部、野口町長砂字舞場882番1、882番4の一部	構造	S造
用途地域	市街化区域、準耐火地域	平均居住人員	160 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	事務所、工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2023年11月 予定	評価の実施日	2023年2月20日
敷地面積	7,435 m ²	作成者	大和ハウス工業株式会社 流通一級建築士事務所 松原 顕士
建築面積	2,192 m ²	確認日	2023年2月20日
延床面積	2,759 m ²	確認者	大和ハウス工業株式会社 流通一級建築士事務所 松原 顕士



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.0

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

30%: ★★★★★ 60%: ★★★★★ 80%: ★★★★★ 100%: ★★★★★ 100%超: ★★★★★

①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 2.7

Q1 室内環境

Q1のスコア = 2.8

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.2

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.2

LR のスコア = 3.4

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.7

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.0

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.4

3 設計上の配慮事項		
総合	環境に配慮した資源を使い、敷地内の緑化計画などの地球環境への考慮をしている。	その他 特になし
Q1 室内環境	十分な大きさの窓を設置し、積極的な昼光利用がされている。	Q3 室外環境(敷地内) できる限り緑地を設けている。
LR1 エネルギー	BPI0.61 BEI0.74	LR3 敷地外環境 ライフサイクルCO ₂ 排出率=85%
Q2 サービス性能	建築物に対して十分な耐用年数を持つ空調・給排水配管がなされている。	
LR2 資源・マテリアル	リサイクル材を利用し、資源の有効活用に努めている。	

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修・解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される